



皮革の組合せ衣料での 雨天の外出は避けましょう！

皮革(レザー)が一般の繊維製品と組み合わされたデザインの場合、雨などの水分で色がしみ出してしまふことがあります。

◎皮革は高温で染めることができません

皮革はある温度以上になると変質(ゼラチン化)してしまいますから、低温で染色するしかありません。どうしても弱い染色になりがちです。また、靴などと違って芯まで染めなければならぬので、芯までしみこむ動きやすい染料が使われています。

◎淡色の生地に皮革の組合せは特に注意してください

革のくるみボタンやパッチ



ワーク、衿などのトリミングなどに、皮革が使われたデザインのものがあります。生地が濃色だと、革からしみ出した色は目立ちませんが、白やベージュなど淡色のものは目立ってしまいます。